

桜井民報

編集・発行：日本共産党桜井市委員会
 桜井市粟殿588-7 吉田ただお事務所
 ☎/FAX:0744-46-4930
 ホームページは以下検索して下さい
 日本共産党市会議員吉田忠雄



吉田ただお 3月議会報告 2022年 5月号 No, 86号

2050年の政府のCO2排出ゼロ目標に見合う実践と責任ある取り組みを求める

【あいさつ】
 3月定例議会が3月2日から25日までの、24日間の日程で開催されました。一般質問は、新型コロナウイルス対策と「2050年CO2排出ゼロ」に向けての2点について松井市長を質しました。今回、市長を質しました。今回は市提出議案のうち、令和4年度一般会計予算については反対をいたしました。また、今議会では「ロシアのウクライナに対する侵攻を強く非難するとともに、対話による解決を求める」ことを全議員の賛成で決議をいたしました。

【松井市長】
 現在、本市においては、桜井市地球温暖化対策実行計画の



【吉田議員】
 政府は2030年度の削減CO2目標を、「2013年度比で46%削減」とした。本市においても2030年までの「地球温暖化対策推進計画」を策定して、市民とともに実践の先頭に立つよう責任を持った取り組みを加速することが求められるが、

【吉田議員】
 桜井市においても将来を見据えた環境

【松井市長】
 本市としても指針となる計画の策定は必要と考えている。今後、自然環境等の調和を念頭に置きながら、情報収集を積極的に起こしていきたい。

● 2030年までに最大60%カット
 ● 石炭火力・原発から撤退
 ● 省エネ・再エネで雇用254万人増(年)

【吉田議員】
 自然エネルギーの導入に取り組むための方向性を示す「桜井地域新エネルギービジョン」の策定をおこない、市民と共有することが大事と考えるが、

【松井市長】
 事務事業編を策定している。市民をはじめ事業者、行政など、あらゆる主体が関わ

【吉田議員】
 環境にやさしいゴミ袋への転換やゴミ排出量を減らす計画を

【松井市長】
 地域の地球温暖化対策、脱炭素施策にかかわる計画は必要と考えている。

一般会計予算
 算反対討論
 (要旨)

総務費の企画費にマイナンバーカード

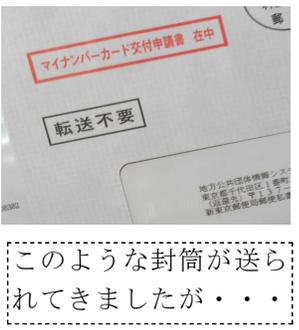
【松井市長】
 24万円を計上している。臨時交付金については趣旨にふさわしく、新型コロナウイルス感染症対策として使うべきである。また、民生費の人

【松井市長】
 環境に配慮したゴミ袋は価格が高いことや、強度が通常の袋より弱いなどの問題点があり、現在のところ、市の指定ゴミ袋として導入する計画はない。二酸化炭素の排出削減やゴミ排出量削減の目標

【吉田議員】
 保全の取り組みが必要と考える。
 1つは、従来のゴミ袋から環境に優しいゴミ袋の転換をおこない、バイオマスプラスチック袋や再生プラスチックを活用して、市民に経済的負担がないように切り替えたかどうか。2つ目は、2025年度から稼働予定

【松井市長】
 の新しいゴミ処理施設のCO2排出量や2022年度改定の「桜井市一般廃棄物(ごみ)処理計画」のゴミ排出量を、国際基準に見合う削減計画にすべきと考えるが、

【松井市長】
 のとして利用されているので、一般行政施設として教育費に入れるべきである。



議員報酬額		
	現行	改正後
議長	618,000円	587,000円
副議長	531,000円	504,000円
議員	498,000円	473,000円

【松井市長】
 令和4年2月10日の議員報酬検討特別委員会において、議員報酬を5%削減する条例の改正案(令和4年4月1日施行)が議員全員の賛成で可決されました。

【吉田議員】
 議員報酬の削減が決まる

【松井市長】
 については、事業の着実な実施と施策の実効性を図りながら定めていきたい。

第6波によるコロナ感染状況についてどのような見解を持っているか。

吉田議員

コロナ対策 ワクチン接種・検査・事業者支援策の拡充などの対策が重要

松井市長

現在、オミクロン株の第6波の感染拡大で、本市も多数の感染者が報告されている。また、その内訳として、奈良県における死亡者の9割以上が70歳となっている。このことから、桜井市として、高齢者へのワクチンの3回目追加接種の加速化が必要と考える。

（3月9日時点での質問）

学校・園での検査体制確立・困っている人や事業者への支援急いでほしい

吉田議員

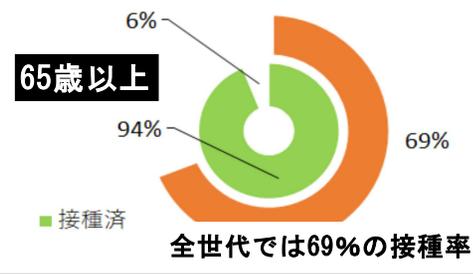
密になりやすい学校や園での感染者が減らない。学校・園で感染者や濃厚接触者が出た場合は、すべての児童・生徒、園児、教職員にPCR検査や抗原検査をおこなう体制をとっていただきたい。



写真は抗原検査キット（例）

（左グラフは4月7日現在の接種状況）

桜井市の65歳以上は約94%の接種率



松井市長

学校や保育所など感染の場となりやすい所には、市や教育委員会からマスクの着用、換気、手洗い、距離の確保など、広報や啓発などを呼びかけていきたい。

吉田議員

政府は、個人事業者やフリーランス向けに、2020年度には持続化給付金制度を実施したが、年度末で打ち切られた。今年の1月31日から申請が開始さ

黒字会計と保有基金4億円を活用すれば、値上げ必要なし

文教厚生委員 会 審 議 員 会 審 議 (要旨)

国保税の値上げ案に反対

吉田議員

今回、国保の税制改正（値上げ）案が出ている。具体的にはいくら上がるのか、モデルケースで示してほしい。

介護分の3つの項目に分かれている。（以下、答弁を元に左下の表を作成）

吉田議員

今年度は7000万円の黒字会計の見通しであるし、保有基金も4億円以上ある。これらを活用すれば値上げの必要はないと考えるが。

井上市民生活部長

国保単位のものとでは財政調整基金を取り崩すことは認められていない。

井上市民生活部長

医療分、後期支援分、保険税の算定は、新たな新しい事業復活支援金は、一昨年の半分である。これでは事業継続の見通しが立たない。

吉田議員

強い感染力を持つ変異株を抑えるためには、ワクチン接種の加速化、PCR検査・抗原検査による検査能力の拡大、そして事業者支援策の拡充など、包括的な対策が求められる。

ロシアのウクライナに対する侵攻を非難する決議

ロシアによるウクライナ侵攻は、国際法上決して許されるものではなく、人権を著しく阻害し、対話を無視した世界の平和を脅かす暴挙である。

また、ウクライナを支援する国々によるロシアへの制裁措置も開始されたが、そうした応酬は、多くの人々を傷つけ、経済に打撃を与える、国際社会の秩序を混乱に陥れていくことになる。このような状況も、ひとえにロシアが招いたことと言わざるを得ない。

ロシアは、最大の核保有国であることを強調しており、その使用を示唆している。桜井市は、「世界連邦都市・非核宣言都市」を掲げており、このような核兵器の使用を推測させる言動は決して許されるべきものではない。

桜井市議会としてロシアのウクライナへの侵攻を強く非難するとともに、対話による解決を求めることを決議する。

令和4年3月9日

桜井市議会

令和3年度（現行）		単位：円		令和4年度（改正）		単位：円	
均等割	50,000	均等割	50,600	均等割	50,000	均等割	20,000
医療分	20,000	医療分	20,000	所得割	185,040	所得割	191,465
所得割	185,040	後期分	17,000	均等割	19,200	均等割	19,200
後期分	17,000	後期分	8,500	平等割	8,400	平等割	8,400
平等割	8,500	所得割	64,250	所得割	69,390	所得割	69,390
所得割	64,250	介護分	32,000	均等割	35,400	均等割	35,400
介護分	32,000	所得割	66,820	所得割	71,960	所得割	71,960
合計	443,610	合計	466,415	合計	466,415	合計	466,415

上の表はモデルケース（40歳の夫婦2人世帯 総所得金額 300万円）

生活相談は、どうぞこちらへ

桜井市市議会議員吉田ただお事務所 桜井市栗殿588-7 電話・FAX

必ず、電話してからお越し下さい

46-4930

高くて払えない

